

2025 上伊那野球・ソフトボールの日 開催報告



上伊那地区野球協会は 11 月 22 日(土)に、未就学児～小学校低学年を対象に、「2025 上伊那野球・ソフトボールの日」を開催しました。野球・ソフトの日では、キャッチボール・ストラックアウト・ホームラン競争・リアル野球盤・スピードガン・運動遊び・ユニフォームフォトスポット・少年野球紹介といった8つのブースをスタンプラリー形式で巡ることで、野球やソフトボールの楽しさに触れてもらえるイベントです。未経験者や未就学児の子どもたちには、中高生がコンシュルジュとして付き添い、一緒に各ブースを回ったり、キャッチボールをしたりしながら野球・ソフトボールの楽しさを伝えました。

ブースの様子 1





イベントは午前部・午後部の 2 部制で開催し、少年野球チームの協力の下、チーム所属の子どもたちには、参加する時間帯を調整していただきました。球場内は混雑することなく、野球・ソフトボール未経験の子どもたちや、未就学児が優先して遊ぶことができました。

当日は 好天にも恵まれ非常に暖かく、過ごしやすい陽気となり、子どもたちは元気 に球場内を駆け巡りました。子ども約 360 名、その家族や少年野球指導者ら約 150 名、合計 約 510 名が上伊那各地から伊那ニッパツスタジアムに集まり、会場は熱気に包まれました。

ブースの様子 2





来場した子どもたちからは「全部楽しかった。」「昨年に引き続き今年も楽しみにしていた」という声上がり、保護者からも「来年も参加したい。」「子供がとても楽しんでいた。」「野球・ソフトボールの楽しさを知れた。」「始めるきっかけになるといい」といったお声をいただき、このイベントの野球・ソフトボールの振興・底辺拡大への効果と手ごたえを感じました。また「高校生の対応が素晴らしかった。」「優しいお兄さん、お姉さんのおかげで楽しめた。」「家族以外とのつながりを持つことができた。」

「対応してくれた〇〇君に感謝。」などの声が寄せられ、私たちが目指していた野球やソフトボールの楽しさを伝えること、野球・ソフトの競技人口の増加・振興につながってほしいという思いを越えて、「人と人とのつながり」を生み出し、地域の活性化につながる温かいイベントとなったようにも感じました。

今回の「上伊那野球・ソフトボールの日」は復活後2年目ということで、課題も多くあります。しかしながら、上伊那地区野球協会では、来年度以降も地域と手を取り合いながら、「野球・ソフトボールの日」をより良いイベントにバージョンアップし、継続的に開催し、野球・ソフトボールの底辺拡大と振興を目指し活動していきます。

2025 上伊那野球・ソフトボールの日 実施要項

- 1 主催 上伊那野球・ソフトボールの日実行委員会 上伊那地区野球協会
- 2 協賛 ルビコン株式会社、KOA 株式会社、伊那食品工業株式会社、株式会社中央鋳金
- 3 日時 11月22日(土) 午前部(9:30～11:30)、午後部(12:30～14:30) ※予備日 23日(日)
- 4 会場 伊那ニッパツスタジアム
- 5 対象
未就学児及び小学校低学年（野球・ソフトボールの未経験者）。
小学校高学年や既に野球・ソフトボールを始めている児童も参加可能。
- 6 参加スタッフ数
中高生約180名
・参加チーム
高校野球部 辰野、箕輪進修、上伊那農業、伊那北、高遠、伊那弥生ヶ丘 赤穂、駒ヶ根工業、
高校ソフトボール部 伊那西、伊那弥生ヶ丘（男女）
中学ソフトボールクラブチーム イ～ナちゃん jr. ソフトボールクラブ ・一般スタッフ約60名（小中高指導者・教員、ボランティアなど）
- 7 来場者数 子ども約 360 名 大人約 150 名

上伊那地区中高技術講習会 報告

日時：2025年 12月6日(土)

I部 9:00～11:20 II部：12:00～14:20

III部：15:00～17:20（赤穂会場投手指導のみ）

内容：赤穂会場 守備指導 冬季トレーニング 投手指導

上農会場 打撃指導

弥生会場 打撃指導

参加者：中学生 120名 高校生 130名

各会場の様子

